

2026年度公式戦日程(A案)

作成日: 2026年1月9日

今年は下位優先日程

■総当たり戦

○:対戦 U:審判

No	開催日	開始時刻	球場	料金	予約	Re	Bu	BT	BG	In	Me	審判 道具	審判員	予備1	予備2
0	3/28					20	26	年	度	開	幕				
1	3/28					○		U	○		U	Z		9/19	
2	3/28						○	U		○	U	M		9/19	
3	4/4					U		○	U		○	Z		9/19	9/26
4	4/11					U	○		○	U		M		9/19	9/26
5	4/18						U	○		○	U	Z		9/19	9/26
	4/25														
	5/2														
6	5/9					○		U	U		○	M		9/19	9/26
7	5/16					U		○	○	U		Z		9/19	9/26
8	5/23					○	U		○	○	U	M		9/19	9/26
9	5/30						○	U	U		○	Z		9/19	9/26
10	6/6					U	U		○	○		M		9/19	9/26
11	6/13					○		○	U		U	Z		9/19	9/26
12	6/20						U		○	U	○	M		9/19	9/26
13	6/27					○	○	U		U		Z		9/19	9/26
	7/4														
	7/11														
	7/18														
	7/25														
	8/1														
	8/8														
	8/15														
	8/22														
	8/29														
14	9/5						U		U	○	○	M		10/31	
15	9/12					U	○	○		U		Z		10/31	11/7

○ 5 5 5 5 5 5
U 5 5 5 5 5 5

■決戦シリーズ 8月10日時点の仮の順位で組み合わせ決定

No	開催日	開始時刻	球場	料金	予約	仮1	仮2	仮3	仮4	仮5	仮6	審判 道具	審判員	予備1	予備2
16	9/19						U	U		○	○	M		10/31	11/7
17	9/26					U	○		○		U	Z		10/31	11/7
18	10/3					○		○	U	U		M		10/31	11/7
19	10/10						U	U	○		○	Z		10/31	11/7
20	10/17					U		○		○	U	M		10/31	11/7
21	10/24					○	○		U	U		Z		11/7	11/14

■予備日程

No	開催日	開始時刻	球場	料金	予約	Re	Bu	BT	BG	In	Me	審判 道具	審判員	予備1	予備2
	10/31														
	11/7														
	11/14														
	11/21														
	11/28														

■日程編成の考え方

- 試合は土曜日に開催する。
- 同じ週末には最大2試合まで開催するが、同じチームの試合と審判担当を避ける。またダブルヘッダーも避ける。
- 次の試合までは2週以上先で設定する。但し、再試合の場合は連戦も可能とする。
- 予備日は上記(1)(2)の考え方を適用し、2週以上先に設定する。なお、11月は翌週とする。
- 予備日で試合が重なった場合は、先に延期になった試合を優先する。
- 予備日がさらに延期になった場合は、上記(1)~(5)の考え方で再設定する。
- 日程は11月末までとする。完了できない試合があっても大会を打ち切る。
- 総当たり戦の再試合は決戦シリーズ前に設定する。予備日がないときは決戦シリーズを1週間延期する。
- 仮順位決定日は決戦シリーズ第1週の前月の10日ごろとする。
- 仮順位が決まったら、(8)の決戦シリーズの延期はしない。総当たり戦の再試合は決戦シリーズ後に設定する。
- 決戦シリーズ最終週の翌週に最低1週予備日を設定する。決戦シリーズの延期はここまでとする。
- 仮順位決定日より前に予備日が設定できなくなった場合は、決戦シリーズを縮小する。
- 決戦シリーズを縮小したが、さらに予備日が設定できなくなった場合は、決戦シリーズを中止する。

2026年度公式戦日程(B案)

作成日: 2026年1月10日

今年は下位優先日程

■総当たり戦

○: 対戦 U: 審判

No	開催日	開始時刻	球場	料金	予約	Re	Bu	BT	BG	In	Me	審判 道具	審判員	予備1	予備2	
0	3/14					20	26	年度開幕								
1	3/14					○		U	○		U	Z		9/12		
2	3/14						○	U		○	U	M		9/12		
3	3/28					U		○	U		○	Z		9/12	9/19	
4	4/4					U	○		○	U		M		9/12	9/19	
5	4/11						U	○		○	U	Z		9/12	9/19	
6	4/18					○		U	U		○	M		9/12	9/19	
	4/25															
	5/2															
7	5/9					U		○	○	U		Z		9/12	9/19	
8	5/16					○	U			○	U	M		9/12	9/19	
9	5/23						○	U	U		○	Z		9/12	9/19	
10	5/30					U	U		○	○		M		9/12	9/19	
11	6/6					○		○	U		U	Z		9/12	9/19	
12	6/13						U		○	U	○	M		9/12	9/19	
13	6/20					○	○	U		U		Z		9/12	9/19	
14	6/27						U		U	○	○	M		9/12	9/19	
	7/4															
	7/11															
	7/18															
	7/25															
	8/1															
	8/8															
	8/15															
	8/22															
	8/29															
15	9/5					U	○	○		U		Z		9/19	9/26	
						○	5	5	5	5	5	5				
						U	5	5	5	5	5	5				

■決戦シリーズ 8月10日時点の仮の順位で組み合わせ決定

No	開催日	開始時刻	球場	料金	予約	仮1	仮2	仮3	仮4	仮5	仮6	審判 道具	審判員	予備1	予備2
16	9/12						U	U		○	○	M		10/24	
17	9/19					U	○		○		U	Z		10/24	10/31
18	9/26					○		○	U	U		M		10/24	10/31
19	10/3						U	U	○		○	Z		10/24	10/31
20	10/10					U		○		○	U	M		10/24	10/31
21	10/17					○	○		U	U		Z		10/31	11/7

■予備日程

No	開催日	開始時刻	球場	料金	予約	Re	Bu	BT	BG	In	Me	審判 道具	審判員	予備1	予備2
	10/24														
	10/31														
	11/7														
	11/14														
	11/21														
	11/28														

■日程編成の考え方

- (1) 試合は土曜日に開催する。
- (2) 同じ週末には最大2試合まで開催するが、同じチームの試合と審判担当を避ける。またダブルヘッダーも避ける。
- (3) 次の試合までは2週以上先で設定する。但し、再試合の場合は連戦も可能とする。
- (4) 予備日は上記(1)(2)の考え方を適用し、2週以上先に設定する。なお、11月は翌週とする。
- (5) 予備日で試合が重なった場合は、先に延期になった試合を優先する。
- (6) 予備日がさらに延期になった場合は、上記(1)~(5)の考え方で再設定する。
- (7) 日程は11月末までとする。完了できない試合があっても大会を打ち切る。
- (8) 総当たり戦の再試合は決戦シリーズ前に設定する。予備日がないときは決戦シリーズを1週間延期する。
- (9) 仮順位決定日は決戦シリーズ第1週の10日ごろとする。
- (10) 仮順位が決まったら、(8)の決戦シリーズの延期はしない。総当たり戦の再試合は決戦シリーズ後に設定する。
- (11) 決戦シリーズ最終週の翌週に最低1週予備日を設定する。決戦シリーズの延期はここまでとする。
- (12) 仮順位決定日より前に予備日が設定できなくなった場合は、決戦シリーズを縮小する。
- (13) 決戦シリーズを縮小したが、さらに予備日が設定できなくなった場合は、決戦シリーズを中止する。